

令和7年度 第1回 富塚中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年5月12日（月） 14時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 富塚中学校 2階会議室
- 3 出席委員 安間 忠雄、金原 圭吾、池谷 定康、行森 瑞恵、田口 美貴子、山本 由佳
- 4 欠席委員 高須 博、久保田 智彦、平出 謙介
- 5 オブザーバー 関 イチロー（市議会議員）、松下 慧太（富塚協働センター主任）
- 6 学 校 松原 通恭（校長）、廣野 幸恵（教頭）、岩岡 正紘（教務主任）、伊澤 孝浩（生徒指導主事）、藤原 啓子（CS担当教職員）、岩邊 三幸（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録制作者 CSディレクター 岩邊 三幸
- 9 会長の選出及び副会長の指名

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、金原委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された金原委員から、平出委員を副会長に指名する旨の報告があった。

10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長から行森委員を推挙する旨の発言あり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- （1）学校運営の基本方針について
- （2）TS活動について
- （3）本校のいじめ防止基本方針について
- （4）「夢育やらまいか」意見書について

12 会議記録

司会の教頭から、委員総数9人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき前回承認された学校運営基本方針の概要について説明があり、委員との間で本校の学校経営構想に対する共通理解ができた。

（2）TS活動について

議長の指示により、藤原教諭から、別紙資料に基づきTS活動について説明があり、委員からは以下の意見があった。

- 富塚中学校が表彰されていること（昨年度善行賞及びふるさと貢献賞を受賞）を保護者にあまり知らない。（安間委員）

→学校便りに掲載している。今後地域に幅広く周知していくよう努める。（藤原教諭）

- 昨年度も話したが、子供たちの進路相談をするサポートができないかと思う。(金原委員)
→ 2年生の学年主任とそのような機会を設けることを検討している。例えば、学年集会の中で、子供たちが希望している職業の方のお話を聞く等、広いものの見方で自分の将来を考えていく機会になるようにと考えている。その際は、委員の皆様にもご協力いただきたい。(教頭)

(3) 本校のいじめ防止基本方針について

議長の指示により、伊澤教諭から、別紙資料に基づきいじめ防止基本方針について説明があり、委員からは以下の意見があった。

- 虐められていることを親や教員に言えない子どもいる。些細な悩みでも気軽に吐き出す窓口として投書箱のようなものがあればよいのではないか。(金原委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(4) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教頭から、今年度の夢育やらまいか事業に対する意見書についての説明があり、委員からは以下の発言があった。

- 未来授業もよいが、富塚独自の人財を生かした富塚版未来授業のような企画があってもよいのではないか。(安間委員)
→ 3年生が行っている社会参画講座には、富塚地区の方々に協力をいただいて開催している。職業講話的な側面もある企画で、富塚独自の取組といってよいと思われる。(藤原教諭)
- このように、富塚ならではの人財を生かして行う取組を続けていくと、「富中でよかった」という気持ちが子どもたちにも芽生えるのではないか。(金原委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他の連絡事項

司会から、次回会議は令和7年9月12日(金)午後1時30分から授業参観をした後、午後2時から2階会議室で開催し、熟議内容については子ども達のあらわれを見た上で、本校の教育目標及び目指す学校像に照らし合わせ、いじめ防止対策を含めた教育のあり方について話し合う旨の連絡があった。